

# フィルタリングサービスの利用について

スマートフォン・タブレットの普及やゲーム機への通信機能搭載により、インターネットは子ども達にとってより身近なものとなってきました。それに伴いインターネットでトラブルに遭う子ども達も増えています。今回は、不適切なサイトへのアクセスを制限するフィルタリングサービスについて説明いたします。

## フィルタリング設定で子どもを守りましょう

スマホ等でのインターネットは携帯電話回線以外にWifi利用が増えています。そして、現在主流のフィルタリングその両方に対応するブラウザ型です。ブラウザとはインターネットと現実を繋ぐ玄関のドア。フィルタリングは玄関でネットとのつながりをチェックするガードマンです。不適切なサイトはガードマンがチェックして、ブロックしてくれます。



ところで、インターネットは玄関(ブラウザ)だけではなく裏口(アプリ)からも繋がっています。でも、現在のフィルタリングはアプリにも対応しているので安心です。フィルタリングを適切に設定し、玄関からも裏口からも危険な情報が侵入しないようにしっかりガードすることが子どもの安全に繋がります。



なお、一部の種類のスマホでは、フィルタリングソフトでアプリを管理できないことがあります。そのような場合は、保護者の方がスマホ本体に備えられている制限機能を利用して、アプリを自分で管理する必要があります。子どもの使う機種がどのようなタイプのものか携帯ショップで確認し、分からないことはお店の人に聞いて必ずアプリの管理を行いましょう。



フィルタリングの設定がよく分からない方もいるかと思いますが、今年の2月から法律が改正され、携帯ショップの店員さんがフィルタリングについて説明してくれることになりました。また、どのサイトやアプリが危険なのか分からなくても、「中学生向け」「高校生向け」といったレベルを選択するだけで適切な設定ができます。他にも様々な機能がありますので、店員さんから説明を受けてフィルタリングを有効に活用しましょう。



### フィルタリングの効果

フィルタリングの導入は不適切なサイトへのアクセスを防ぐという直接的な効果だけでなく、「フィルタリングを弱めて欲しい」「あのサイトを使いたい」というように、子どもたちの側からインターネットに関する会話も生まれます。そのような会話が家庭の中で行われることにより、普段の使い方や家庭のルールを見直したりする機会が生まれ、インターネットの危険性について考えるきっかけになるでしょう。